

市長（作野広昭君）

都市計画マスタープランは、総合計画に基づき、白山市において目指すべき都市の将来像として土地利用や都市施設のあり方などに係る基本方針を定めたものであります。

これを踏まえ、中期計画では具体的な事業の実施計画を登載し、これらの事業が市の中期的な財政状況にどのような影響を及ぼすかを財政計画でお示しし、毎年度ローリングしながら検証しております。

事業実施計画では、その事業ごとの補助採択などを踏まえ、当該年度に実施可能かどうかの精査や財源確保の見込みなどを勘案しながら調製しております。

したがって、都市計画マスタープランのみがひとり歩きするようなことはありません。事業実施計画に登載の白山駅については、先ほどもお答えいたしましたように、国の認可変更の状況を見据えながらマスタープランを変更したいと考えております。

また、道の駅や野球場建設につきましてはそれぞれ必要に応じて計画されたものであり、これら事業とマスタープランの全体構想との整合性は図られていると考えております。